

中野駅周辺まちづくり計画と 地域センター統廃合について

区民の皆さんの関心も高い、中野駅南北の再開発による活性化の推進と、地域センターが統廃合になっても、これまで通りのサービスを受けられるよう今後も努力してまいります。

中野駅周辺まちづくり(計画図参照)

大学施設のうち帝京平成大学と明治大学の誘致決定。残り1校(C地区)は未定

商業・業務・住宅地区は民間落札者が決定

東京警察病院は現在工事が進んでおり、平成20年4月に完成予定
区役所・サンプラザエリア、サンモール・ブロードウェイ地区の再整備や、中野駅の駅舎および駅前広場、周辺道路整備改善にともなう歩行者の東西・南北交通の回遊性の確保等については検討中

地域センター統廃合

平成21年7月を目途に、現在ある15の地域センターを区民活動センター(仮称)に転換し、その施設を転用する

地域センターの窓口業務については、5か所(南中野、東部、江古田、野方、鷺宮)の「地域事務所」に集約し、サービスの拡

中野駅周辺まちづくりイメージ



充に取り組む

区民活動センターは、地域住民の意思に基づく柔軟な運営・利用が可能となるよう、地域ごとの運営委員による運営とする
運営委員は公共・公益的な活動を行う地域団体からの推薦者等で構成されることを想定
区は同センターの運営業務に係る経費を予算措置し、委託料として運営委員会に支払う

運営委員会は、区から委託された業務の一部を民間事業者へ委託することができる

区は同センターの業務が円滑に展開されるまで、区と地域のパイプ役として複数の職員を配置する

区は今後、地域説明会や意見交換会を開催し、平成20年11月の定例区議会で区民活動センター条例(案)を提案する予定です。